

令和6年あおもりアーツカウンシル文化芸術創造活動助成金の支援を受けて実施しております。

UTOBORI DARUMA

# 善知鳥彫だるま展

## 活動報告書



会場 協同組合タッケン美術展示館(青森市民美術展示館)  
青森市柳川1丁目1番5号 青森駅東口ビル4階

主催 特定非営利活動法人おどろ木ネットワーク  
<https://www.odorokikobo.com/>



# 開催趣旨

「善知鳥彫だるま」は、大正10年ころ青森市の今克己が彫り始めた民芸品です。深紅の衣を纏い、大きな目玉は前方斜め上を見据えたその独特の姿から県内外の多くのファンに親しまれてきました。しかし、今では市内の物産館や土産店にその姿は見られなくなってしまいました。

このままだと、百年以上かけて築き上げてきた青森県の伝統工芸品が消え失せてしまうという危機感から、私たちは令和4年から、「善知鳥彫だるま」を復活させようと活動してきました。

本展示会は、これまでの活動成果を紹介すると共に、もっと多くの人たちに「善知鳥彫だるま」の魅力に触れて知ってもらいたいという趣旨から開催したものです。

会 場 協同組合タッケン美術展示館(青森市民美術展示館)

住 所 青森市柳川1丁目1-5 青森駅東口ビル 4F

開催日時 令和6年9月20日(金)～22日(日)



# シンボル作品と写真



# ワークショップ



# クラシック作品



# コラボ作品



# 会場の様子



## ご来場いただいたお客様へのお礼

ご来場いただきましてありがとうございました。

後継者が不在となってしまった現状を知ってもらい、「善知鳥彫だるまを後世に伝えていきたい」という思いだけで開催した「善知鳥彫だるま展」でしたが、3日間で386人という大勢の方々にお集まりいただきました。

会場では、今克己や福井強のエピソード語る年配の方々や、「善知鳥彫だるま」について熱心に質問する若者の会話が聞かれ、興味深げに観覧しておりました。

皆様方からの温かいメッセージを励みにして、これからも”善知鳥彫だるま”を世界に発信できるように活動を続けてまいります。

### ■取材・放映



東奥日報  
(R6/9/20)



ATV青森テレビ  
(R6/9/20)  
わっち!!News



ABA青森朝日放送  
(R6/9/20)  
「ハレのちあした」



あおもりアーツカウンシル

